

平成27年4月 東京地区百貨店売上高概況

平成27年5月19日

I. 概況

| | |
|----------------------|--|
| 1. 売上高総額 | 1,278億円余 |
| 2. 前年同月比 | 17.8% (2か月ぶりプラス) |
| 3. 店頭・非店頭の増減 | 店頭17.7%(89.9%) : 非店頭18.5%(10.1%) ()内は店頭・非店頭の構成比 |
| 4. 調査対象百貨店 | 13社 25店 (平成27年3月対比±0店) |
| 5. 総店舗面積 | 856,715㎡ (前年同月比:0.0%) |
| 6. 総従業員数 | 19,213人 (前年同月比:0.0%) |
| 7. 3か月移動平均値 (店舗数調整後) | 9-11月 0.2%、10-12月 0.2%、11-1月 0.4%、 12-2月 1.7%、1-3月 -5.1%、2-4月 -0.8% |

【参考】平成26年4月の売上高増減率は-10.8% (店舗数調整後)

【4月売上の特徴】

- (1) 4月の入店客数は、前半、降雪など不安定な天候の影響で伸び悩んだものの、後半は好天や気温の上昇に伴い順調に回復し、2%程度のプラスとなった。
- (2) 商品別では、前年の反動もあって雑貨(+50.9%)、身のまわり品(+27.2%)が高伸。衣料品(+12.6%)、家庭用品(+18.8%)も二桁増を記録するなど、トータルで17.8%増となり、一昨年対比でもプラス(+5.1%)を確保した。
- (3) 個別商材については、月後半からの気温上昇を受け、紳士服(+16.1%)、婦人服(+9.5%)、子供服(+18.0%)など衣料品が堅調。カテゴリー別では、紳士服はスーツやジャケットなどビジネス関連の動きが良く、婦人服ではブラウスやカットソーが好調なことに加え、化粧品もUV商品、フレグランスなど初夏物商材に動きが見られた。
- (4) 高額付加価値商品は、ラグジュアリーブランド(身のまわり品:+27.2%)、高級時計(美術・宝飾・貴金属:+89.5%)が引き続き好調。一方、中間層向け商品として、各社がPB商品や限定商品の強化、新素材の提案、及び高質商品の導入など拡販に向けた取り組みを進めており、徐々に上向き始めている。
- (5) 5月前半は、好天にも恵まれGWを中心に順調な滑り出しとなった。帽子や日傘、扇子など母の日商材も活発に動き、14日現在、総額で10%を超える勢いで推移している。

【要因】

- (1) 営業日数増減 30.0日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数18店舗)
①増加した:8店、②変化なし:4店、③減少した:6店
- (3) 4月歳時記(春物商戦、新生活、花見、昭和の日)の売上(同上/有効回答数14店舗)
①増加した:6店、②変化なし:8店、③減少した:0店

東京地区百貨店 売上高速報 2015年04月

| | 売上高(千円) | 構成比(%) | 対前年増減(-)率 (%) |
|----------------|--------------------|--------------|---------------|
| 総 額 | 127,893,632 | 100.0 | 17.8 |
| 紳士服・洋品 | 11,331,722 | 8.9 | 16.1 |
| 婦人服・洋品 | 25,469,979 | 19.9 | 9.5 |
| 子供服・洋品 | 2,786,558 | 2.2 | 18.0 |
| その他衣料品 | 2,164,554 | 1.7 | 26.3 |
| 衣 料 品 | 41,752,813 | 32.6 | 12.6 |
| 身のまわり品 | 20,009,370 | 15.6 | 27.2 |
| 化粧品 | 9,295,989 | 7.3 | 61.9 |
| 美術・宝飾・貴金属 | 8,856,309 | 6.9 | 89.5 |
| その他雑貨 | 5,828,407 | 4.6 | 6.4 |
| 雑 貨 | 23,980,705 | 18.8 | 50.9 |
| 家 具 | 1,683,201 | 1.3 | -7.0 |
| 家 電 | 767,135 | 0.6 | 17.5 |
| その他家庭用品 | 5,027,530 | 3.9 | 31.2 |
| 家 庭 用 品 | 7,477,866 | 5.8 | 18.8 |
| 生 鮮 食 品 | 4,358,223 | 3.4 | 1.9 |
| 菓 子 | 6,895,534 | 5.4 | 2.3 |
| 惣 菜 | 6,133,194 | 4.8 | 3.7 |
| その他食料品 | 7,976,754 | 6.2 | 4.3 |
| 食 料 品 | 25,363,705 | 19.8 | 3.2 |
| 食 堂 喫 茶 | 3,051,736 | 2.4 | 2.2 |
| サ ー ビ ス | 3,175,150 | 2.5 | 5.4 |
| そ の 他 | 3,082,287 | 2.4 | 3.6 |

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)

| | | |
|---------|------------------------|------|
| 商 品 券 | 2,510,507 千円 | -2.1 |
| 従 業 員 数 | 19,213 人 | 0.0 |
| 店 舗 面 積 | 856,715 m ² | 0.0 |

| | | | |
|---------|--------|----|--------|
| 営 業 日 数 | 30.0 日 | 前年 | 30.0 日 |
|---------|--------|----|--------|

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、衣料品、身のまわり品、雑貨、家庭用品、食料品の全品目が2か月ぶりにプラスとなった。また、紳士服・洋品、子供服・洋品、その他衣料品、化粧品、美術・宝飾・貴金属、家電、その他家庭用品が二桁のプラス、その他の品目も家具以外は一桁プラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

| 商品別 | 売上前年比 | 寄与度 | トレンド |
|---------------|-------------|-------------|------------------|
| 総額 | 17.8 | — | 2か月ぶりプラス |
| 紳士服・洋品 | 16.1 | 1.5 | 2か月ぶりプラス |
| 婦人服・洋品 | 9.5 | 2.0 | 2か月ぶりプラス |
| 子供服・洋品 | 18.0 | 0.4 | 2か月ぶりプラス |
| その他衣料品 | 26.3 | 0.4 | 8か月ぶりプラス |
| 衣料品 | 12.6 | 4.3 | 2か月ぶりプラス |
| 身のまわり品 | 27.2 | 3.9 | 2か月ぶりプラス |
| 化粧品 | 61.9 | 3.3 | 2か月ぶりプラス* |
| 美術・宝飾・貴金属 | 89.5 | 3.9 | 3か月ぶりプラス* |
| その他雑貨 | 6.4 | 0.3 | 2か月ぶりプラス* |
| 雑貨 | 50.9 | 7.5 | 2か月ぶりプラス |
| 家具 | -7.0 | -0.1 | 13か月連続マイナス |
| 家電 | 17.5 | 0.1 | 2か月ぶりプラス |
| その他家庭用品 | 31.2 | 1.1 | 2か月ぶりプラス |
| 家庭用品 | 18.8 | 1.1 | 2か月ぶりプラス |
| 生鮮食品 | 1.9 | 0.1 | 13か月ぶりプラス* |
| 菓子 | 2.3 | 0.1 | 2か月ぶりプラス* |
| 惣菜 | 3.7 | 0.2 | 2か月ぶりプラス* |
| その他食料品 | 4.3 | 0.3 | 2か月ぶりプラス* |
| 食料品 | 3.2 | 0.7 | 2か月ぶりプラス |
| 食堂喫茶 | 2.2 | 0.1 | 2か月ぶりプラス |
| サービス | 5.4 | 0.1 | 2か月ぶりプラス |
| その他 | 3.6 | 0.1 | 2か月ぶりプラス |
| 商品券 | -2.1 | -0.1 | 2か月連続マイナス |

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・関まで
 TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>